

旭混声合唱団演奏会

賛助出演 あけぼの合唱団

90年11月25日(日)

開演 PM 1:30

尾張旭市文化会館ホール

主催：旭混声合唱団

後援：尾張旭市教育委員会

Program

〔Ⅰ〕 愛歌曲集より

赤とんぼ	山田耕筰作曲	三木露風作詞	篠原真編曲
汽車ポッポ	本居長世作詞・作曲		篠原真編曲
アベ・マリア	アルカデルト作曲		
すずしきうなじ	野村 朗作曲	三好達治 詩	
夜の歌	佐々木伸尚作曲	坂田寛夫作詞	

〔Ⅱ〕 ロシアの歌

ともしび	ロシア民謡	イサコフスキー作詞 おきはるを編曲
私を責めないで (ソプラノソロ 西影純枝)	ロシア民謡	合唱団白樺訳詞 スヴェシニコフ編曲
ヴォルガ下り	ロシア民謡	津川圭一訳詞・編曲
鶴	フレンケリ作曲	ガムザトフ作詞 中村五郎訳詞 中山英雄編曲
前線にも春が来た	セドイ作曲	ファチャーノフ作詞 東大音感訳詞 宮長大作編曲

〔Ⅲ〕 あけぼの合唱団 (賛助出演) 指揮：柏木保行 ピアノ：鈴木実枝

白いブランコ	菅原 進作曲	小平なほみ作詞	寺島尚彦編曲
大きな古時計	ワーク作曲	保富康午訳詞	寺島尚彦編曲
翼を下さい	村井邦彦作曲	山上路夫作詞	福井利雄編曲
大草原の小さな家	デビッド・ローズ、服部克久作曲	森 みさ作詞	寺島尚彦編曲
桃花源	さだまさし作詞・作曲		
コンドルは飛んで行く	ロプレス、ミルスバーク作曲	麻生ひろし訳詞	和泉粧子編曲
小さいぐみの木 (合同演奏)	ロシア民謡	楽団カチューシャ訳詞	

〔Ⅳ〕 混声合唱組曲『水のいのち』 高田三郎作曲 高野喜久雄作詞

1. 雨
2. 水たまり
3. 川
4. 海
5. 海よ

(I) 愛唱曲集より

「赤とんぼ」

「汽車ポッポ」

2曲とも解説の必要がないほどよく知られた曲です。合唱曲としての編曲は、東京混声合唱団のレパートリーとして最も親しまれた篠原真によるものです。

「アベ・マリア」

アルカデルトは1500年代の半ばに活躍したマドリガル作曲家で、王侯貴族と共に各地を旅しては美しい曲をたくさん残したと言われています。しかし、この曲の持つ雰囲気は、彼の作風と全く異なるものであることから、後世の別人による作品ではないかとも言われています。

「すずしきうなじ」

三好達治の詩集「花筐」の一節です。指揮者、照喜名一男氏の友人、野村朗氏の作品で、本日が初演です。

「夜の歌」

合唱をやっている人は、ほとんどの人が一度は歌ったことがあると言えるほど親しまれた曲です。楽しい集いの場から、それぞれの家路へ散っていく仲間への“Good Night”

(II) ロシアのうた

「ともしび」

有名な「カチューシャ」と同じ名コンビ、イサコフスキー（詩）、ブランテル（曲）による歌曲「ともしび」の詩だけを抜き出して民謡の旋律をつけて広く歌われたのがこの曲です。前線に向かう兵士を送る歌など、ロシア歌曲の中でも特に優れた歌が数多く生まれた第二次世界大戦（独ソ戦争）の時代の作品です。

「私を責めないで」

「愛さずにはいられなかったのです。すべては消え去ってしまいました。とてもつらいことだけど、悲しみも忘れてしましましょう。私を責めないで・・・」有名なロシア・ロマンスを編曲したもので、過ぎ去った青春時代、そして当時の恋人のことを偲んで歌われたものです。

「ヴォルガ下り」

日本でも古くから親しまれている代表的なロシア民謡で、ドン・コサックの首領ステンカ・ラージンの偉業をたたえた物語を歌ったものです。嵐の吹き荒れている雄大なヴォルガ河を、かいをあやつりながら下っていく舟乗りたちの姿と、波のうねりがほうふつと浮かんでくるようです。

「鶴」

「異国での戦いで傷つき帰らぬあの人は、あの美しい鶴の群れの中にきっと生きているに違いない。あの列の中のすきまは、もしや私の為に・・・」と、戦争で亡くした夫への切々たる愛情と悲しみを感動的に歌いあげた曲です。

「前線にも春が来た」

独ソ戦争の決定的勝利を目前にした頃に作られた作品で、当時の前線で、露営の夢をむさぼる兵士たちと、夜鶯（ナイチンゲール）の鳴声を描写した曲です。静かで叙情的な旋律の中にも、戦争からの解放感が胸にせまってくるようです。

(III) あけぼの合唱団

最近練習している曲の中から、テレビ、ラジオで親しまれたポピュラーな曲を、幾つか取り上げました。ピアノ伴奏が主ですが、「大きな古時計」はアカペラ（無伴奏）で演奏します。また「桃花源」はヴァイオリンとギターを、「コンドルは飛んでゆく」はリコーダーとギターを加えて演奏します。

(IV) 水のいのち

昭和39年、高田三郎51才の作品で、高野喜久雄の作詞「雨」「水たまり」「川」「海」「海よ」の5曲から成る混声合唱曲です。地上すべてに降りそそぐ雨、やがて、海へと帰ってゆく水、その水に託して、人、人間への深い愛と、祈りにも似た願いが、大きなスケールをもって、又緻密な情感で歌われます。日本合唱曲名作の一つ。次ページに全歌詩を掲載、御参照ください。

水のいのち

高野 喜久雄 詩

1 雨

降りしきれ 雨よ
降りしきれ
すべて
立ちすくむものの上に
また
懐たわるものの上に

降りしきれ 雨よ
降りしきれ
すべて
許しあうものの上に
また
許しあえぬものの上に

降りしきれ 雨よ
わけへだてなく
涸れた井戸
踏まれた芝生
こと切れた梢
なお ふみ耐える根に

降りしきれ
そして 立ちかえらせよ
井戸を井戸に
庭を庭に
木立を木立に
土を土に

おお すべてを
そのものに
そのもののに

2 水たまり

わだちの くぼみ
そこの ここの
くぼみにたまる
水たまり
流れるすべも めあてもなくて
ただ
だまって
たまるほかはない
どこにでもある 水たまり

やがて
消え失せてゆく
水たまり
わたしたちに肖ている
水たまり

わたしたちの深さ
それは泥の深さ
わたしたちの言葉
それは泥の言葉
泥のちぎり
泥のうなずき
泥のまどい

だが
わたしたちにも
いのちはないか
空に向う
いのちはないか
あの水たまりの にこった水が
空を うつそうとする
ささやかな
けれどもいちずないのちはないのか

うつした空の
青さのように
澄もう と苦しむ
小さなころ
うつした空の
高さのままに
在ろう と苦しむ
小さなころ

3 川

何故 さかのぼれないか
何故 低い方へゆくほかはないか

よどむ淵 くるめく渦のいらだち
まこと 川は山にこがれ
きりたつ峰にこがれるいのち
空の高みにこがれるいのち

山にこがれて 石をみごもり
空にこがれて 魚をみごもり
さからう石は 山の形
さかのぼる魚は 空を耐える

だが やはり 下へ下へと
ゆくほかはない 川の流れ

おお 川は何か
川は何かと問うことを止めよ
わたしたちもまた
同じ石を 同じ魚を みごもるもの
川のこがれを こがれ生きるもの

コンピュータのスペシャリスト NJS HARD & SOFT

- コンサルテーション・システム設計・システム開発
システム導入・システム運用支援・教育・指導

- OA機器販売
日本電気・富士通・三菱電機・東芝・IBM

≡ NJS ≡

名古屋情報システムズ株式会社
〒461 名古屋市中区葵一丁目26番12号
一光新栄ビル9F
TEL. 052-935-3509
FAX. 052-935-6797

4 海

空をうつそうとして
波一つなく 風ぐこともある
岩と混じれなくて
ひねもす
たけり狂うこともある

しかし
凡ての川はみな
そなたをさして常に流れた
底に沈むべきものは沈め
空にかえすべきものは
空にかえした

人でさえ 行けなくなれば
そなたを さしてゆく
そなたの中の 一人の母をさしてゆく

そして そなたは
時経てから 充ち足りた死を
そっと岸辺にうち上げる
みなさい
これを 見なさい と云いたげに

5 海よ

ありとある 芥
よこれ 疲れはてた水
受け容れて
すべて 受け容れて
つねに あたらしくよみがえる
海の 不可思議

休まない 汀
波の指 白い指 くりかえし
うまず くりかえし
億の砂 億の小石を
数えつづける
海の 不可思議

くらげは 海の月
ひとでは 海の星
海彦 海の馬 空にこがれ
あこや貝は 光を抱いている

そして 深く暗い 海の底では
下から上へ
まこと 下から上へ
雪は
白い雪は 降りしきる

おお 海よ
たえまない 始まりよ
あふれるに みえて
あふれる ことはなく
終るかに みえて
終ることもなく
億年の むかしも いまも
そなたは
いつも 始まりだ
おお 空へ
空の高みへの 始まりなのだ

のぼれ のぼりゆけ
そなた 水のこがれ
そなた 水のいのちよ

たとえ 己の重さに
逆いきれず
雲となり
また ふたたび降るとしても

のぼれ のぼりゆけ
みえない つばさ
いちずな つばさ あるかぎり
のぼれ のぼりゆけ
おお



本格木造住宅のことなら



ダイヤシステムハウジング名古屋株式会社

☎465 名古屋市名東区上社3丁目401番地 ☎(052)701-2402・FAX(052)701-2403
神宮東モデルハウス / ☎456 名古屋市熱田区三本松町25番1号 ☎(052)872-3101・FAX(052)872-3100

ごあいさつ

みなさんこんにちは、お忙しい中をようこそおいで下さいました。

私達旭混声合唱団は、5年前小人数で団名もないまま発足しました。瀬戸第九を歌う会に偶然集まった昔の歌仲間が中心となり、そして少しずつ仲間の輪を広げ、ここに念願の演奏会を開催できることになりました。団員一同とても嬉しく思っています。

創立当時は幾多の困難もありましたが、皆の熱意と協力で克服でき、これらの貴重な経験が更に仲間の心の絆を強めてきました。年齢も職業も様々な仲間たちがいっしょになって、心から響き合い、感動を得られることが、私達の大きな楽しみとなっています。

瀬戸・尾張旭地区の音楽会などへの出演のほか、専門家を招いてのホームコンサートやハイキング・キャンプ・バーベキュー・新人歓迎会などの楽しいレクリエーションも、仲間のもつ素晴らしいエネルギーを感じさせるものでした。

今回、快く賛助出演をお引き受け頂いた「あけぼの合唱団」の皆様には心から感謝いたします。心のこもった演奏と意欲的な活動には私達も学ぶべきところが多く、今後ともよろしくお付き合い願いたいと思っています。

終りになりましたが、指揮者の照喜名先生には、持ち前のあふれんばかりの情熱とユーモアで御指導頂き、私達を勇気づけてくれました。またピアノの石川さん、発声の西影さんにも専門家として惜しみないご協力を頂き心からお礼を申しあげます。

本日は、今までの私達の成果を精一杯歌いたいと思います。まだ未熟な私達ですが今後も皆様の暖かい励まし、ご支援の中で頑張っていくつもりです。

どうぞ、お聞き下さい。

90年11月

旭混声合唱団

ごあいさつ

みなさま、こんにちは。

私達の「あけぼの合唱団」は、視覚障害者と健常者による混声合唱団です。昭和46年12月5日に発足し、来年は20周年を迎えようとしています。

この間の活動として、なないろコンサート、われら人間コンサート、春日井福祉の集い、などへの出演のほか、15周年でのレコード制作や、16周年での北海道の視覚障害者による「いずみコーラス」とのジョイントコンサートなど、思いで深いイベントも有りました。

視覚障害者ゆえの悩みもいろいろございます。たとえば指揮棒なしで歌う難しさ、身軽に外出できないための練習不足、点字の楽譜作成上の苦労等々……。

本日は、「あけぼの合唱団」ならではのハーモニーを心をこめて歌います。どうぞごゆっくりお聴き下さい。最後になりましたが、この演奏会に出演するに当たり、御支援賜りました多くの方々に厚くお礼申しあげます。

90年11月

あけぼの合唱団

Profile

指揮者 照喜名一男

昭和39年、立命館大学法学部卒業。同学オーケストラに在籍。チェロを故・上村正雄氏、指揮を青山政雄氏に師事。在学中、チェロ奏者、学生指揮者として活躍。

昭和42年、名古屋音楽短期大学（現・名古屋音楽大学）器楽科入学。昭和44年、同学卒業。以後、指揮者、チェロ奏者等でオーケストラ、室内楽、オペラなどで活躍。さらに美和エコー、ちいちいの華の会など多数の合唱団、器楽アンサンブルの指揮指導等、幅広い音楽活動をし、音楽文化の向上に貢献している。現在、名古屋音楽大学助教授、星野明道、松下修也各氏に師事、海部交響楽団、江南フィルハーモニー管弦楽団指揮者。平成元年4月より旭混声合唱団指揮者。

ピアニスト 石川ひとみ

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。深田嘉子、故・尾高節子、奥田京子、池沢幹男各氏に師事。国立音楽大学新人演奏会、名フィル団友会サロンコンサートに出演。近年、アドリアン・コックス（ピアノ）山本雅章、ジョン・マーセラス（トロンボーン）、クルト・シュミット（クラリネット）諸氏と共演。主にアンサンブルピアニストとして活躍。現在、アンサンブルアーベントイヤーのメンバーとして、演奏活動をしている。平成元年6月より旭混声合唱団ピアニスト。

発声指導 西影純枝

大阪教育大学教育学部特別教科（音楽）教員養成課程（声楽）卒業及び同音楽科専攻科修了。増田トシ子、故・浅野滋仁、岡村弘、菅沼綾子各氏に師事。ジョイントコンサート、リサイタル、ソロ活動の他、平成元年名古屋二期会定期オペラ『魔笛』に夜の女王役で出演。現在、名古屋二期会準会員、瀬戸児童合唱団指揮者。昭和63年1月より旭混声合唱団副指揮者。

出演メンバー

旭混声合唱団

ソプラノ	安藤 美子 小坂 光代 濱村 ひとみ	安藤 久子 小林 愛子 早澤 満利子	伊藤 美和子 中嶋 道代 平田 和恵	井上 鎮子 西影 純枝 前川 杉子	岩田 登代 長谷川真紀子 水口 恵里子	加藤 美佐子 長谷川美智子
アルト	加藤 みつ子 古田 実智子	酒井 富子 松本 恵美子	豊島 八重子 森下 修子	中畑 チズ子	樋口 宏子	日比野優子
テノール	秋田 松次 中畑 義弘	天野 靖久 長谷川紀夫	井上 喜弘 早澤 信昭	合瀬 弘正	酒井 敏行	槌橋 研
バス	石原 昭二 丹羽 勝久 山本 唯光	岩田 淳 平田 孝一	小熊 辰雄 古田 和則	加藤 信也 松本 義明	加藤 又一 三栄 秀雄	河村 右文 吉岡 克實

あけぼの合唱団

ソプラノ	岩川 エミ子 久野 美智子	加藤 美樹枝 垣見 ふみ子	近藤 美枝子	中村 弥栄子	長谷川和子	稲吉 房子
アルト	足立 すみ子 松井 幹枝 (アルトリコーダ)	内田 マサエ	鈴木 実枝 (ピアノ) 船山 弘子	野村 喜代子	橋本 敦子 (ソプラリコーダ)	
テノール	浅野 利光 土方 慎二	大内 住夫	大林 勝	柏木 保行 (隣・ヴァイオリン・ソプラリコーダ)		
ベース	請園 太	内田 房次	前野 宗雄	溝口 久義 (ピアノ)	大川 徹	生田 泰忠

旭混声合唱団の歩み

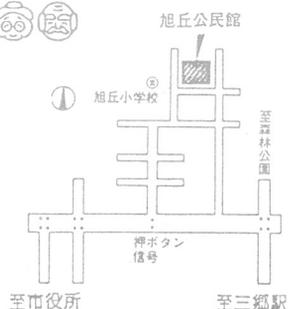
- 86. 4 合唱団創立 指揮：酒井敏行 ★
- 86. 9 第2回瀬戸合唱フェスティバル出演 ★
- 87. 9 第3回瀬戸合唱フェスティバル出演 ★
- 88. 10 尾張旭地区合唱団交流会 ★
- 89. 2 第7回尾張旭市民音楽祭出演 ★
- 89. 4 指揮者に照喜名一男氏を迎える
- 89. 9 第5回瀬戸合唱フェスティバル出演
- 89. 10 第8回尾張旭市民音楽祭出演
- 90. 3 垂井町はちす保育園卒園式賛助出演
- 90. 9 第6回瀬戸合唱フェスティバル出演
- 90. 11 第9回尾張旭市民音楽祭出演

団員募集中



♪ 月歌の好きなあなたを待っています ♪

- ◇練習日 1回/週 (土) 又は (日) ※2か月前に決定
- ◇練習会場 尾張旭市旭が丘公民館
- ◇団費 ¥1500/月
- ◇連絡先 ☎(0561)54-6418 (酒井)



尾張旭市井田町三丁目五
電話 0561-54-5608

全国酒有連加盟店
地酒の味 全国配達出来る店
ワインを安心して買える店

又 稲垣 酒店

三郷駅北 ☎(0561)53-2041

印刷のことならなんでもご相談下さい。

営業品目 カラーカタログ・パンフレット・プログラム
文楽・新聞・コンピュータ用伝票

香流印刷株式会社
代表取締役 浅野 進一

〒463 名古屋守山区天子田二丁目906番地
TEL<052>771-8245 FAX<052>777-1846

創業大正三年皆様の信頼にお応えします。

**仏壇修理・洗濯
優良仏壇の店**

祥雲堂

尾張旭市井田町4丁目1番地
TEL. 0561-52-1330